令和2年度 課の運営方針書

鹿野総合支所　産業土木課

1　課の運営方針

【課の使命】

鹿野地区の農林業の発展等に寄与し、商工会等関係団体との連携を図り地域行事の充実や観光資源の開発を行い、道路等のインフラ関連施設の維持管理を行うことにより地域の活性化を図ります。

【課の目標】

① 農林業生産基盤の整備
農地、山林の保全、農林業の振興、荒廃地の防止、後継者の育成、水源のかん養を図ります。
分収林契約期間の満了に伴う調査等を行い、処分業務を行います。

② 生活道路の維持管理
道路機能を確保するため、道路施設の維持管理を随時行います。

③ 地域資源を生かした観光の推進
住民が参画するまちづくり・地域づくりを支援し、地域資源を活かした地元産業の振興や観光産業の育成を図ります。

④ 公園の維持管理
公園の機能確保のため、維持管理等を随時行います。

⑤ 上下水道施設の維持管理
勤務時間内における緊急時の初期対応業務を行います。

【働き方改革による業務改善等の取組】

・施設維持係、産業振興係の二係で構成されていますが、緊急時の対応や人員を要するイベント支援業務など係を超えた体制を取ります。
・時間外に開催していた住民との実行委員会等を時間内の会議に切り替えるなど、時間外勤務の抑制に努めます。

2　担当（係）の使命（果たす役割）

（施設管理担当）
道路、河川、公園等の維持管理について、老朽化等による施設機能の回復及び清掃等を実施し、地域住民の生活基盤の維持とともに快適な生活環境の実現を図ります。
（産業振興担当）
農林業に従事する者への支援を行い、農地、山林の保全、農林業の振興、後継者育成など、安心して誇りをもって暮らせる地域づくりを行います。
地域資源を生かした好循環をつくり、地元産業の振興、観光ビジネスの創発など、地域経済の活性化を図ります。

鹿野総合支所　産業土木課

3　課の経営資源

（1）課の体制

職員数	10 人	うち	正職員	8 人	・	会計年度任用職員	2 人

人件費	正職員	58,752 千円	会計年度任用職員	3,460 千円

※H30職員平均給与（　7,344　千円）ベース　　※予算計上額

（2）事業規模

歳入予算額	4,283 千円	歳出予算額	62,138 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	20 事業

4　課の中期目標（優先順）　第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果　（最終目標）
1	6　産業・観光 1　農林水産業の振興 4　農林水産業資源の適正管理と活用	農地、山林の保全、農林業の振興、荒廃地の防止、後継者の育成、水源のかん養を図ります。 分収林契約期間の満了に伴う調査等を行い、処分業務を行います。
2	7　生活基盤 1　交通網の充実 3　道路・橋梁の適正な維持管理	市道老朽箇所等の改修による危険個所の改善を行います。
3	6　産業・観光 5　観光交流の推進 2　観光客の受入環境の充実	農産物、知恵、技を活かした特産品を開発し、地元産業振興とツーリズムの確立を目的とした観光ビジネスの創発の検討を行い、観光客の受入環境の充実や地域経済の活性化を図ります。
4	7　生活基盤 2　暮らしやすい都市環境の整備 3　公園・緑地等の適正な維持管理	市民の憩いの場の確保のための維持管理を行います。
5	4　安心安全 1　災害に強いまちづくりの促進 3　河川等の整備・保全の促進	河川の維持管理による危険個所の整備を行います。